

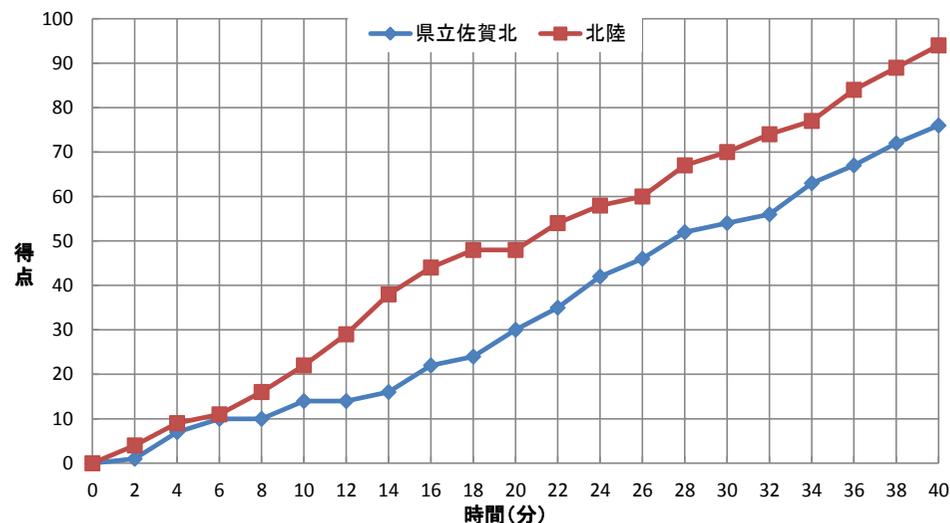


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子		平成28年7月28日		11:10 開始													
1回戦		安佐北区スポーツセンター		H													
県立佐賀北	76	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>22</td></tr> <tr><td>16</td><td>2nd</td><td>26</td></tr> <tr><td>24</td><td>3rd</td><td>22</td></tr> <tr><td>22</td><td>4th</td><td>24</td></tr> </table>	14	1st	22	16	2nd	26	24	3rd	22	22	4th	24	94	◎	北陸
14	1st	22															
16	2nd	26															
24	3rd	22															
22	4th	24															
(佐賀県)			(福井県)														
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	小柳 光	16	0	8	0	3	4	濱野 舜司	0	0	0	0	0				
5	村岡 優弥	4	0	2	0	0	* 5	市橋 歩	18	3	4	1	1				
* 6	武藤 寛明	2	0	0	2	0	* 6	重野 凱紀	6	0	3	0	4				
* 7	山内 出海	16	0	7	2	4	* 7	二上 耀	15	2	3	3	5				
8	平岡 凌大	0	0	0	0	0	8	高島 紳司	4	0	1	2	1				
9	山口 藍	-	-	-	-	-	9	若月 遼	0	0	0	0	0				
* 10	角田 太輝	30	5	6	3	2	* 10	CHEICK KEITA	27	0	13	1	3				
* 11	川原 嘉仁	6	1	0	3	4	* 11	岡田 泰希	6	1	1	1	0				
12	彌永 大樹	2	0	1	0	1	12	DIENG ABIB	14	0	7	0	1				
13	山口 博己	0	0	0	0	5	13	菊地 敦友	4	0	2	0	1				
14	納富 悠	0	0	0	0	0	14	水野 叶	0	0	0	0	1				
15	原口 裕将	-	-	-	-	-	15	岩本 舟路	0	0	0	0	0				
コーチ	溝口 陽介					0	コーチ	久井 茂裕					0				
Aコーチ	大串 拓也						Aコーチ	重野 善紀									
合計		76	6	24	10	19	合計		94	6	34	8	17				
主審: 向井 和宏																	
副審: 羽田直揮																	

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	7:09	13:28	22:39	34:02	34:51	:	:	:	:
TeamB	:	:	33:22	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕

第1P、佐賀北はハーフコートマンツーマン、北陸はオールコートマンツーマンでゲーム開始。序盤、佐賀北の#7がファウルを受けフリースローで得点するが、北陸はラン&ガンで攻めペースを握る。佐賀北は、高さが無いものの、スピードで勝る#4のファーストブレイク、ドライブインで得点。2分51秒、佐賀北タイムアウト。マッチアップゾーンをするも、北陸は#12のリバウンドシュートで得点を重ね、第1Pは14対22で終了。

第2P、北陸#10のポストプレイ、#7の3Pシュートで開始、佐賀北は#10の1対1で応戦するも、北陸の高さに苦戦し思うように得点が伸びず、6分32秒でタイムアウト。しかしその後も、佐賀北のシュートがなかなか決まらない。これに対し、北陸は#12や#8のオフェンスリバウンドからの得点を重ね、残り3分10秒で24対46とリードを広げる。佐賀北は激しいディフェンスに切り替え、#10と#4のインターセプトで応戦するが、30対48北陸リードで前半終了。

第3P、佐賀北はゾーンからの#7のブレイクで得点をするが、勢いに乗れない。対する北陸は巧みなパスワークで確実に得点を重ねる。佐賀北は苦しい展開が続き、7分10秒でタイムアウト。#4の鋭いドライブインからの#7への合わせや、#11の1対1で応戦しリズムを掴みかけるが、北陸は#12の高さを活かしたポストプレイで着実に加点し、第3Pは54対70で終了。

第4P、佐賀北はオールコートマンツーマンプレスに切り替え、#4のインターセプトなどで63対74と驚異的な追い上げをみせ、北陸はたまたまタイムアウト。その後、北陸は#11のバスケットカウントや#12のドライブインなどで悪い流れをたち切り、再びリードを広げる。4分22秒には佐賀北の#13が痛恨のファウルアウト。それでも佐賀北は、#11のインターセプトなどで粘りをみせ食い下がるが、終始リードを守り続けた北陸が76対94で勝利した。

戦評: 山崎翔太郎

記録: 可部高校